

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市在宅医療・介護連携推進会議 第7回連携体制等に関する部会				
事務局 (担当課)		在宅医療・介護連携支援センター 電話042-769-9250(直通) 医療政策課 電話042-769-9230(直通)				
開催日時		令和3年10月26日(火) 19時00分～20時00分				
開催場所		Web開催 及び ウェルネスさがみはら 3階 集団指導室				
出席者	委員	14人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	10人(在宅医療・介護連携支援センター所長、外9人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 議 題 (1) 部会長の選出及び職務代理の指名について (2) 人生会議普及啓発リーフレットの作成について (3) 在宅医療・介護連携事例等発表会について 3 そ の 他 ・多職種連携ネットワークシステム構築状況に関する調査結果について ・さがみはら介護の日大会について 4 閉 会				

議 事 の 要 旨

1 開 会

2 議 題

(1) 部会長の選出及び職務代理の指名について

委員互選により佐藤委員を部会長、指名により澤野委員を職務代理に選出した。

(2) 人生会議普及啓発リーフレットの作成について

人生会議普及啓発リーフレット（案）及び事前調査結果について、事務局より説明した。

（澤田委員）配架場所に薬局も入れていただきたい。

（佐藤委員）委員の意見を踏まえ、後日、改めて事務局からリーフレット案を提示してもらう。

(3) 在宅医療・介護連携事例等発表会について

在宅医療・介護連携事例等発表会 実施要領（案）について、事務局より説明した。

（田中委員）案1（連携のために多職種相互の理解を深める）について、ケアマネジャーによる多職種と関わった発表が良い。歯科医師会の発表も対応可能である。

（澤田委員）案1の多職種連携について、薬剤師に何ができるか認知されていない。薬剤師として何ができるか紹介し、それに対する意見を聞きたい。

（土田委員）案2（入退院後の支援）は、今年度のケアマネジャー従事者研修会のテーマと重なっているので、できれば他のテーマにしてほしい。コロナ禍で担当者会議に多くが集まらず、Zoomで相互に業務の役割や専門性を伝える良い機会になった。案1が魅力的と感じている。

（矢口委員）コロナ禍でWebを活用してどのように会議をしているのか興味深い。

（澤野委員）小規模多機能型居宅介護支援事業所（以下、『小多機』という。）は、受入れ時に関係部署との連携が必要なので、小多機の発表があっても良いかと思う。

（斉藤委員）案1で小多機とあるが、看護小規模多機能事業所（以下、『看多機』という。）は市内に少なく、利用の現状も分からないので、紹介をするのも良いと思う。コロナ禍で病院から退院の際にケアマネジャーでさえも病院に入れられない事案もある。退院時に玄関で初めて患者に

会いケアプランを作るという状況もある。

(廣瀬委員) 病院は入退院の連携に興味があると思うが、いつもそのテーマなので、今回は案1で良いと思う。

(水上委員) 医師以外の多職種連携の事例検討を聞き、医師がどのような立場や立ち位置で入っていけるか、改めて学ばせていただきたいので、案1で良いと思う。入退院にも関わってくるが、コロナ禍において対面以外で病院との連携をどうしているのか、オンラインでの退院時カンファレンスを行っている病院と、行っていない病院がある。自宅の環境と病院での状況を共有し、リアルタイムで連携できると良い。

(渡辺委員) コロナ禍で対面できなかったことが多職種連携で課題となっている。危機的状況で、どのように情報共有ができるのか、手探りでやってきた。良い方法があれば提案して頂くなど、案1のテーマに情報共有を入れていただいても良いと思う。

(佐藤委員) with コロナ時代の情報共有と多職種連携をどのようにしていくかが課題である。また、今まであまり発表の機会がなかった団体に発表してもらうのは良い。案1で話を進めてもらう。コーディネーターはどうするのか。

(事務局) コーディネーターは発表者を決めてから決めたいと思う。

(佐藤委員) 事務局から発表の依頼があったら委員の皆様のご協力をお願いします。

3 その他

- ・多職種連携ネットワークシステム構築状況に関する調査結果について
多職種連携ネットワークシステム構築状況に関する調査結果について、事務局より説明を行った。

(事務局) 次回本会議において業者説明による勉強会を企画する。

- ・さがみはら介護の日大会について

(大塚委員) 毎年、市や社会福祉協議協の後援を得て実施している。今年度は、看取りをテーマにオンラインにより実施予定である。基調講演の講師は、高口光子氏に依頼している。看取りについての補足的説明を私が行う予定である。各団体の方々にご案内をお願いします。

4 閉 会

以 上

(別紙)

令和3年度 相模原市在宅医療・介護連携推進会議
連携体制等に関する部会 委員出欠席名簿

	氏名	所属等	備考	出欠席
	大塚 小百合	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会	副会長	出席

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	水上 潤哉	一般社団法人相模原市医師会		出席
2	廣瀬 憲一	公益社団法人相模原市病院協会		出席
3	田中 雄一郎	公益社団法人相模原市歯科医師会		出席
4	澤田 弘之	公益社団法人相模原市薬剤師会		出席
5	渡辺 加代子	公益社団法人神奈川県看護協会相模原支部		出席
6	吉澤 明子	相模原市訪問看護ステーション管理者会		出席
7	斉藤 正和	相模原市医療ソーシャルワーカーの会		出席
8	土田 陽子	さがみはら介護支援専門員の会		出席
9	日高 明夫	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
10	澤野 将文	相模原市介護老人保健施設協議会	職務代理	出席
11	矢口 君代	地域包括支援センター		出席
12	佐藤 聡一郎	一般社団法人相模原市医師会	部会長	出席
13	荒川 雅子	一般社団法人相模原市医師会 (訪問看護ステーション)		出席